

挑戦～翔ける思い～

一歩一歩前進する会社

目標を持って活動する



中村社長

★目標の意図を理解★

新たな期を迎え、私自身様々な期待と目標があります。

皆さんの中にも、少なからずそうした目標があるのではないかと考えます。

ただ、しっかりとした振り返りもなく、目標が一人歩きするようなことがあってはいけません。

何のための目標なのか、その目標を達成することでどのような効果が得られるのか、しっかりと理解しなければなりません。

★前期を振り返って★

そこで、まずは前期の振り返りを行います。

していたとしても、そこにお客様を思う気持ちがなければ良い製品を提供することはできません。

また、新商品（新技術）の開発発については、他社と差別化を図るという意味でも必要なことだと考えます。

世間では非常に厳しい情勢が続いております。そうした中で、他社と同じことをしていても良い結果は生まれません。

新商品（新技術）を開発し、自社の付加価値を高めていかなければ、生き残っていくことはできません。

ただ、現状においては、まだまだ具体的なところまで話が及んでいません。

今後は、皆さんからの意見も取り入れながら、開発に向けての準備を整えていきたいと思っております。

以上の重点テーマを踏まえ、皆さんに期待することは「自分の能力の限界に挑戦する」ということです。

皆さんには、これまでも一生懸命働いてもらっています。ただ、まだまだ課題も多いように感じます。

現状に満足をしていては、今以上の成長は期待できません。常に先を見据え、自らの能力

の限界に挑戦するような気持ちを持って作業に取り組んで下さい。

そうすることで、自分の成長、ひいては会社の成長に繋がるのです。

最後に、今期中に必ず成し遂げることとして、4項目挙げます。

① 週休2日制に向けての足掛かりを作る

② クレーム、不具合削減の仕組みを作る

③ 新商品（新技術）の取組みを開始させる

④ 人材育成（「理念と経営」勉強会を開催する）

★必ず成し遂げること★

最後に、今期中に必ず成し遂げることとして、4項目挙げます。

① 週休2日制に向けての足掛かりを作る

② クレーム、不具合削減の仕組みを作る

③ 新商品（新技術）の取組みを開始させる

④ 人材育成（「理念と経営」勉強会を開催する）

この4項目は今期中に何としても達成したいと考えております。

簡単に達成できる項目でないことは十分承知しています。

ただ、最初からあきらめていては、何も始まりません。

1人ひとりがしっかりとコミユニケーションを図り、全員一丸となって目標達成に向け頑張ってくださいませ。

そうすれば、自ずと結果はついてきます。